

様式 1

県立高萩清松学校【総合的な探究の時間計画】（令和 8 年度）

学校の教育目標

<p>◎ 自主自律の精神を重んじ、知・徳・体にわたる「生きる力」を育成する。 自ら学び・・・生涯にわたって学び続けようとする姿勢 自ら創り・・・知識や情報の中から知恵を絞り新たなものを生み出す探究心 自ら拓く・・・人生を切り拓く強い意志</p> <p>①自主自律精神と豊かな心の育成 ②将来の夢や希望を実現するキャリア教育と ICT の推進 ③他者との協働による特別活動の実践とアントレプレナーシップ教育の推進 ④働き方改革とコンプライアンスの徹底 ⑤生徒の学びを引き出す授業改善の推進</p>
--

総合的な探究の時間の評価

目標と育成する資質・能力	学習評価	配慮を必要とする生徒への支援方法
<p>(1) 総合的な探究の分野について体系的・系統的に理解し関連する技術を身に付けることができる。</p> <p>(2) 個人のキャリア形成に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決できる。</p> <p>(3) 職業人として必要な豊かな人間性を育み、より良い社会の構築を目指して自ら学び、社会の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けることができる。</p>	<p>(1) 総合的な探究の分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。</p> <p>(2) 個人のキャリア形成に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。</p> <p>(3) 職業人として必要な豊かな人間性を育み、より良い社会の構築を目指して自ら学び、社会の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。</p>	<p>・特別支援コーディネーターを中心に生徒支援や養護教諭・担任等と連携を取りながら支援を行う。</p> <p>・出身中学校や近隣の特別支援学校と連携して支援を行う。</p>

各学年における主な取組内容

学年	主たる探究課題及び学習活動	外部との連携	育成を目指す生徒像
1 年	<p>探究とは何か テーマ決め テーマ決め分野選択 企画提案書の考案 発表準備プレゼンテーション</p>	<p>・IBARAKI ドリームパス 企画提案 応募（6 月 2 日～7 月 31 日） ・IBARAKI ドリームパス 選考（書類→面接）※16</p>	<p>探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく</p>

様式 1

		<p>チームを選出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IBARAKI ドリームパス プレゼン大会 (1 月 22 日) 	<p>課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p>
2 年	<p>探究とは何か テーマ決め テーマ決め分野選択 企画提案書の考案 発表準備プレゼンテーション</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・IBARAKI ドリームパス 企画提案 応募 (6 月 2 日～7 月 31 日) ・IBARAKI ドリームパス 選考 (書類→面接) ※16 チームを選出 ・IBARAKI ドリームパス プレゼン大会 (1 月 22 日) 	<p>探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p>
3 年	<p>進路学習 進路ガイダンス 体育祭準備 体育祭 労働セミナー フェアワーク推進活動 卒業文集作成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ハローワーク、高萩市、北茨城市、外部進学支援業者と協働的な進路支援を行う。 	<p>探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p>